

# 国際電話対策の強化に向けた連携

## 欺罔手段に用いられたツール

- 令和6年中、特殊詐欺の被害者を欺罔する手段として、犯行の最初に用いられたツールは、**電話による欺罔が8割（79.1%）**

### 被害者の電話種別

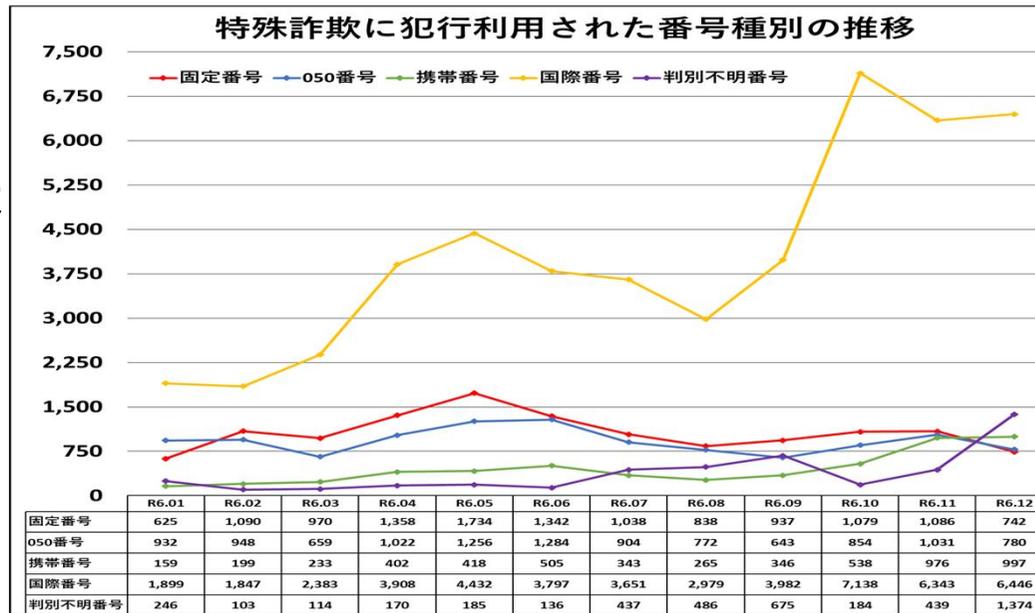
**固定電話12,328件、74.3%（前年比-16.2%）**  
**携帯電話 4,239件、25.5%（前年比+16.1%）**

- 手口別にみると、**オレオレ詐欺における携帯電話に対する架電が増加**

手口	R5		R6		増減	
	件数	構成率	件数	構成率	件数	構成率
固定電話	3,791	95.9%	4,397	66.1%	+606	-29.8%
携帯電話	159	4.0%	2,234	33.6%	+2,075	+29.6%
不明	3	0.1%	18	0.3%	+15	+0.2%
計	3,953	100.0%	6,649	100.0%	+2,696	+0.0%

## 国際電話番号利用の増加

- 令和6年中、特殊詐欺に犯行利用された被疑者の電話番号は**82,659件と増加（前年比+41,436件）**
- 特に、**国際電話番号48,805件が増加（前年比+34,977件）**



**国際電話番号による特殊詐欺が急増中!!**

+1 や +44 などから始まる番号、たとえば

+1312345678  
+44698765432



このような表示の電話には出ない、  
かけ直さないよう、ご注意ください。

海外との電話が不要な方は、発信・着信を**無償で休止**できます  
今すぐお申し込みを!!

お申し込み・お問い合わせはこちらから

国際電話不取扱受付センター  
電話番号 0120-210-364 (通話料無料)  
取扱時間 オペレータ案内：平日午前9時から午後5時まで  
自動音声案内：平日、土日祝24時間

総務省 警察庁 詳細情報はこちらから

● 県警察本部 ■ 警察署 ▲ 交番 ●●-AAA-AD110



## 国際電話対策

犯人からの電話を直接受けないための対策として、特に**国際電話の着信ブロック**等に向けて各種警察活動を通じた周知、具体的支援を実施

# 警察官等をかたる特殊詐欺について

## 概要

### 警察官等をかたり、捜査(優先調査)名目で現金等をだまし取る特殊詐欺が増加

※ 同手口が多数を占めるオレオレ詐欺(その他の名目)は、認知件数4,192件(+3,174件、+311.8%)、被害額371.0億円(+319.1億円、+614.8%)と大幅に増加(前年比)



オレオレ詐欺(その他の名目)の被害者年齢・性別構成(令和6年・前年比)

## 【被害状況】

- ・認知件数、被害額ともに増加
- ・特に、被害額の増加が顕著

## 【被害者の年齢・性別構成】

- ・被害は幅広い年代に及んでいる
- ・特に、30代から50代の被害が増加

総認知件数に占める  
高齢者(65歳以上)の割合

R5		R6	
オレオレ詐欺		オレオレ詐欺	
男	女	男	女
755	2,973	1,123	3,323
19.1%	75.2%	16.8%	49.8%
94.3%		66.6%	

	全体		前年比		男性		前年比		女性		前年比	
	人数	構成率	人数	増減率	人数	構成率	人数	増減率	人数	構成率	人数	増減率
64歳以下	2,191	52%	1,994	+1012%	1,190	64%	+1,116	+1508%	1,001	43%	+878	+714%
19歳以下	9	0%	2	+29%	5	0%	+3	+150%	4	0%	-1	-20%
20~29歳	371	9%	297	+401%	224	12%	+185	+474%	147	6%	+112	+320%
30~39歳	528	13%	496	+1550%	313	17%	+303	+3030%	215	9%	+193	+877%
40~49歳	512	12%	478	+1406%	275	15%	+265	+2650%	237	10%	+213	+888%
50~59歳	499	12%	476	+2070%	246	13%	+241	+4820%	253	11%	+235	+1306%
60~64歳	272	6%	245	+907%	127	7%	+119	+1488%	145	6%	+126	+663%
65歳以上	2,001	48%	1,180	+144%	664	36%	+493	+288%	1,337	57%	+687	+106%
65~69歳	384	9%	344	+860%	195	11%	+178	+1047%	189	8%	+166	+722%
70~79歳	791	19%	593	+299%	263	14%	+225	+592%	528	23%	+368	+230%
80~89歳	757	18%	233	+44%	180	10%	+87	+94%	577	25%	+146	+34%
90歳以上	69	2%	10	+17%	26	1%	+3	+13%	43	2%	+7	+19%
合計	4,192	100%	3,174	311.8%	1,854	100%	+1,609	656.7%	2,338	100%	+1,565	202.5%

## 注意点

- ・メッセージアプリを使用して、警察官、警察手帳、逮捕状等の画像を送信等
- ・捜査(優先調査)による現金振込要求
- ・現に使っている口座の全ての金額を振り込むよう要求

## 【使用された画像例】

(提供:長崎県警察)

- ・警察はメッセージアプリで連絡することはありません。
- ・最寄りの警察署等にて、対面で相談してください。



(二セの警察官と手帳)



(二セの逮捕状)



# 特殊詐欺及びSNS型投資ロマンス詐欺被害におけるインターネットバンキング利用の実態

## インターネットバンキング利用の調査

### 【特殊詐欺】

令和6年中、被害額が500万円以上の振込型(認知件数1,688件、被害額314.4億円)について、調査を実施

### 【SNS型投資・ロマンス詐欺】

令和6年中、振込型(認知件数8,287件、被害額1,069.4億円)について、調査を実施

## 実態

### 【特殊詐欺】

- IB利用の割合が認知件数の約6割を占める
- IB利用の割合が被害額の約7割を占める
- IB利用の認知件数・被害額ともに増加傾向
- 被害者がIB設定済みの既存口座利用が約7割に上る
- 被疑者の指示で被害者がIB口座を開設、IB機能を追加で設定するケースも見られ、中には被疑者が被害者名義で開設するケースもみられる

### 【SNS型投資・ロマンス詐欺】

- IB利用の割合が認知件数の約6割を占める
- IB利用の割合が被害額の約7割に上る

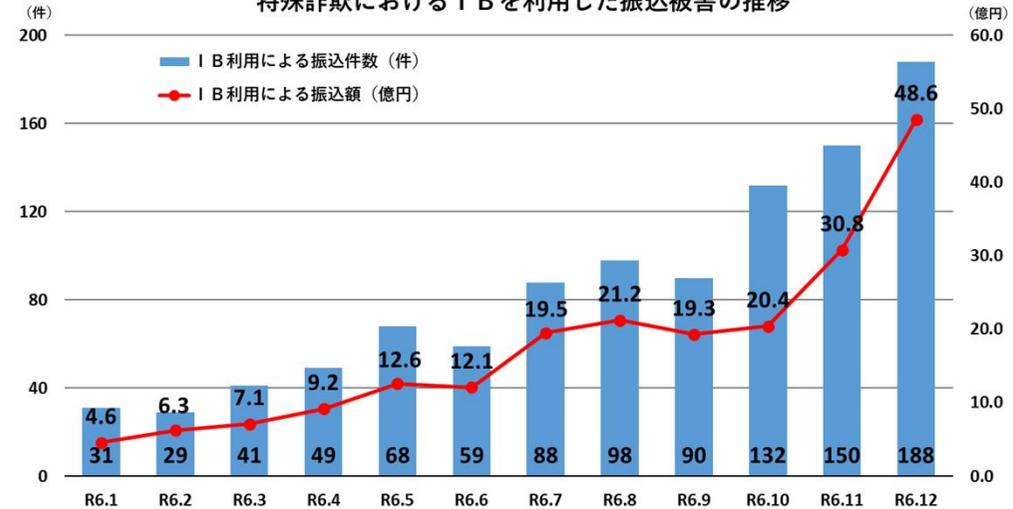
## 注意点

「インターネットバンキングを開設して」  
「インターネットバンキングで送金して」

- 詐欺のおそれ大 ・ 多額のお金を失います
- すぐ電話を切り、警察や家族に相談をしてください

インターネットバンキングの送金時等、金融機関による取引モニタリングを活用した被害拡大防止を働き掛け実施中

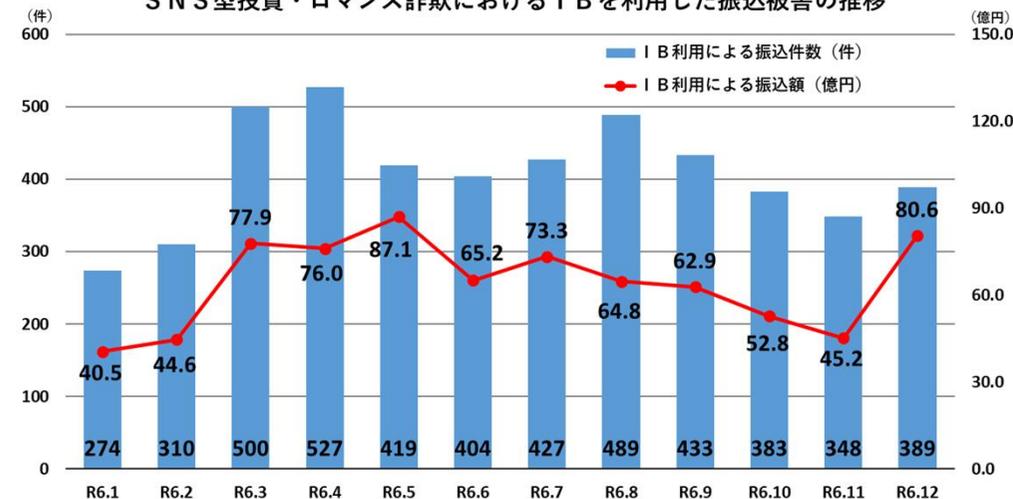
特殊詐欺におけるIBを利用した振込被害の推移



特殊詐欺の類型別IB利用設定状況

	オレオレ	架空料金請求	還付金	融資保証金	金融商品詐欺	ギャンブル	交際あっせん	その他	合計
新規口座開設 (被害者が被疑者の指示でIB機能付き口座を開設)	119	8	0	0	4	0	0	1	132
新規口座開設 (被疑者が被害者名義でIB機能付き口座を開設)	21	2	0	0	0	0	0	2	25
既存口座追加 (被害者が被疑者の指示でIB設定)	86	12	6	0	1	0	0	1	106
既存口座追加 (被疑者が被害者から口座情報を聞き出しIB設定)	10	0	0	0	0	0	0	0	10
既存口座利用 (被害前から被害者がIB設定済み)	557	82	44	2	14	4	10	29	742
不明	5	3	0	0	0	0	0	0	8
合計	798	107	50	2	19	4	10	33	1023

SNS型投資・ロマンス詐欺におけるIBを利用した振込被害の推移

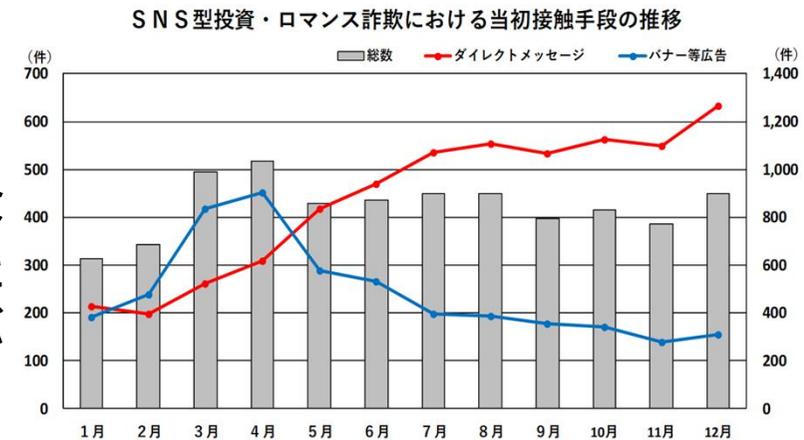


# SNS型投資・ロマンス詐欺の「当初接触手段」の変化について

## 概要

### 「バナー等広告」が減少、「ダイレクトメッセージ」が増加

SNS型投資・ロマンス詐欺における月別の「当初接触手段」については、令和6年1月から4月まで、投資家や著名人になりすました「偽広告」等を含む「バナー等広告」が増加していたが、5月から減少に転じ、以降は「ダイレクトメッセージ」が「バナー等広告」を上回り、「当初接触手段」で最多となっている。



## 注意点

### 「ダイレクトメッセージ」を「当初接触手段」とする事例

#### 【SNS型投資詐欺】

SNSに届いたダイレクトメッセージでのやりとり後、別のSNSに誘導されて交信を重ね、ネットショップ経営への投資を勧められ、出資金や出金手数料等の名目で現金約2億8,800万円をだまし取られた。

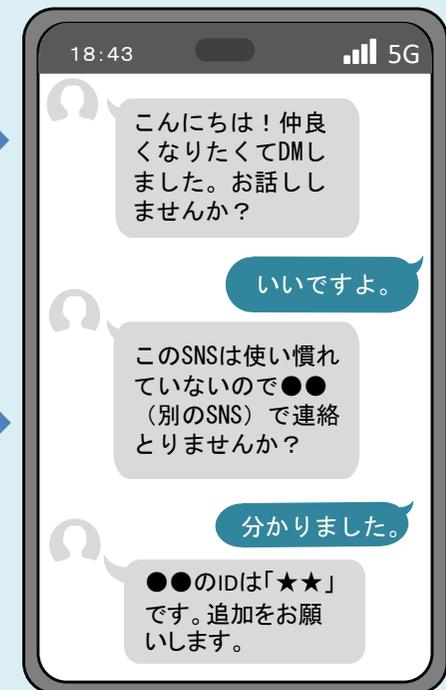
#### 【SNS型ロマンス詐欺】

SNSに届いたダイレクトメッセージでのやりとり後、別のSNSに誘導されて交信を重ねる中で、趣味の話題が弾むなどして親密な関係になり、金への投資を勧められ、投資金や出金手数料名目等で現金約2億2,400万円をだまし取られた。

### 【ダイレクトメッセージの事例】

突然、見知らぬアカウントからダイレクトメッセージが届く

別のSNSに誘導し、交信を重ね、儲け話などで金銭をだまし取る



- ・ 見知らぬアカウントからダイレクトメッセージが届き、投資などの儲け話を持ち掛けられた場合は、詐欺を疑ってください！
- ・ SNSにおける個人情報公開範囲やダイレクトメッセージを受け取れる範囲の設定や公開する情報にも注意をしてください！

# SNS型ロマンス詐欺の認知件数・被害額の推移について

## 概要

### SNS型ロマンス詐欺は認知件数・被害額ともに増加傾向

SNS型ロマンス詐欺の認知件数・被害額は、令和6年1月以降増加傾向にあり、同年12月にはマッチングアプリ等を当初接触ツールとする被害の増加により、認知件数・被害額ともに最多を更新。また、認知件数は、初めてSNS型投資詐欺を上回った。

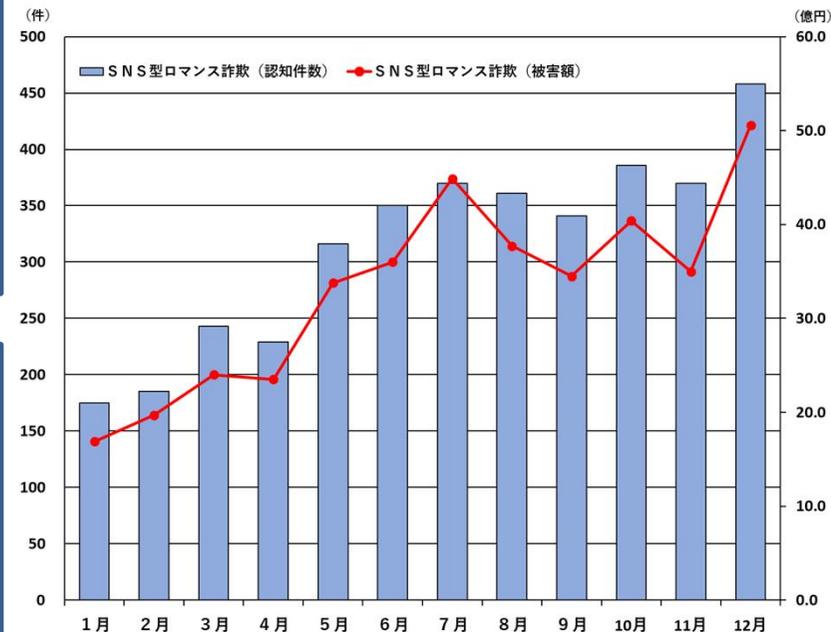
## 注意点

### 【マッチングアプリを悪用した事例】

マッチングアプリを通じて知り合った為替アナリストを自称する女性からSNSで「恋人になって一緒に暮らすためのお金を稼ぎたい」などとFX投資を勧められ、指定口座に現金を振り込み、約1億5,000万円をだまし取られた。

- ・ マatchingアプリ上で知り合った後、早い段階でLINEに誘導された場合は詐欺等を疑ってください！
- ・ 翻訳アプリや生成AIを利用すれば、誰でも簡単に他人になりすますことができます。会ったことがないのに、投資や結婚費用等の名目で金銭等を要求された場合は、詐欺を疑ってください！
- ・ SNS型ロマンス詐欺は、被疑者が被害者に対して「投資の手伝い」等と称して、被害者の口座に振り込まれた金銭を他の口座に送金させるなど、被害者がマネー・ローンダリングの道具として利用される事例もあります。組織的犯罪処罰法違反に問われることも！

## SNS型ロマンス詐欺の認知状況の単月推移



## SNS型ロマンス詐欺における当初接触ツールの推移

